

事務事業評価シート(補助金事業)(平成27年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当係長名	
31532	水洗便所等改造融資あっせん利子補給補助金	建設水道課	水道管理係	小野 耕一	唐澤 武志	
		一次評価年月日	平成 28 年 6 月 30 日	連絡先〔内線〕	2162	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別		5700	公共下水道総務事務		
	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 特別		5730	特定環境保全公共下水道総務事務		
	章 (コード選択) 3章			安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり		
	節 (コード選択) 1節			地域基盤整備		
	項〔基本施策〕 (コード選択) 5項			下水道事業の推進		
	目〔主な施策〕 (コード選択) 3目			水洗化の促進		
	関連する計画等への位置づけ		<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input checked="" type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他
	補助金の期間		<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始)	年度 ~ (終了予定)	年度	
	補助金の性質		<input type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input checked="" type="checkbox"/> 利子補給
補助金の交付基準		<input type="checkbox"/> 法令	<input type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称:)	
補助金の算定方式		<input type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input type="checkbox"/> 定額補助	
補助金の財源内訳		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input type="checkbox"/> 国・県補助あり	(町 / 10)	(県 / 10) (国 / 10)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(誰のために).....この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

<input type="checkbox"/> 一部事務組合等	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input type="checkbox"/> 企業や団体	<input checked="" type="checkbox"/> 個人
----------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--

(交付団体名 :)

②目的(意図)(どんな状態にしたいか).....この事業を実施することにより、対象をどういう状態にしたいのですか。

公共下水道に接続して水洗化を進め、快適な生活が送れるようにする

③手段(事業内容)(どうやって).....上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、実施した行政活動(対象に対する働きかけ)を記入します。

1	取扱金融機関の協力を得て、資金雄あっせんを行う
2	取扱金融機関の協力を得て、貸付金利子分の利子補給()を補助する

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度	
		26年度	27年度	27年度(見込み)	達成率	27	年度(見込み)
① 指標名	水洗化率	%	94	93	95		95
① 説明	処理区域内の水洗化率	算出方法・計算式・目標値設定の考え方等	接続人口/処理区域内人口				
② 指標名							0
② 説明		算出方法・計算式・目標値設定の考え方等					

(4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成25年度			平成26年度			平成27年度								
事業費(円)		10,435			6,224			667								
補助率(町負担分)		100.0%			100.0%			100.0%								
町交付額(一般財源)(円)		10,435			6,224			667								
財源内訳	特定財源	国庫支出金														
		県支出金														
		地方債														
		その他														
一般財源		10,435			6,224			667								
人件費の概算											平成25年度決算	平成26年度決算	平成27年度決算			
対前年比											(千円)	165	187	188		
											%	/	113.3	100.5		
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数		
		H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27	H25	H26	H27
町職員(正規職員)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.02
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算シート)									0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
											年間人件費	165	187	188		
											年間人件費	/	/	/		
											年間人件費	0	0	0		

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

妥当性	1. 町民のニーズはありますか(補助金の交付を受ける活動が、町民に求められていますか)	B	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	具体的な相談は年数回程度。本年度は新規利用なし。リフォーム補助の継続期間中は、少ない状態が続く
	2. 社会情勢上必要ですか	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	水洗化を進めるためには希望者が少なくても実施したい
	3. この補助金は広く町民のためになっていますか	B	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	希望者のみへの補助であるが、水洗化を進めるためには希望者が少なくても実施したい
	4. この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	希望者のみへの補助であるが、水洗化を進めるためには希望者が少なくても実施したい
有効性	5. 事業の効果が具体的に把握できていますか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	水洗化率の向上により把握
	6. 補助金を交付することで期待された効果は得られましたか	C	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	新規あっせんがなく継続の利子補助のみ
公平性	7. 対象者すべてに補助金が交付されていますか	B	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	希望者のみへの補助であるが、水洗化を進めるためには希望者が少なくても実施したい
その他	8. これまでに見直しの実績はありますか	A	A 補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	利子補給限度額30万円以内を60万円以内に増額
	9. 補助金等の交付により、町にどのようなメリットがありますか				

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)

- a 増額する
 b 減額する
 c その他(隔年対応等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)	
--------	--

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	28年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
27年度もあっせんの相談は数件ありましたが、実際には利用はありませんでした。水洗化促進のためのひとつの有効手段ではありますので、補助実績に基づき予算額は減額して、制度は継続したい	[反映内容]	予算額の減額			

(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
水洗化促進に必要な事業であり、対象者が少なくなっても継続して実施する	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input checked="" type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持
 イ. 見直しのうえで継続する
 ウ. 終期設定
 エ. 廃止
 オ. 休止

b 上記〈今後の展開方針〉 a ~ c を選択